

やってみてほしいな「エコ暮らし」

おしえて！ゼロカーボン先生

▼電気自動車の燃費(電費)を知っておトク！



こんにちは！ゼロカーボン先生です。

今回は、さまざまな自動車メーカーが開発して、少しずつ身近な存在になってきた電気自動車(BEV)についてご紹介します。

◆電気自動車(BEV)とは

BEVは、電動車(EV)の種類のひとつです。ガソリンを使わず100%電気で作る車で、エンジンがなく、バッテリーに充電した電力でモーターを動かして走行できることが特徴です。走行時に二酸化炭素を出さないエコな車なので、環境に優しい次世代のクルマとして大きく注目されています。

BEVとは
バッテリー エレクトリック
Battery Electric
ヴィークル
Vehicle
(バッテリー式電気自動車)
の略称です



▼環境政策課

☎ 237401

燃費(電費)を比べてみよう

	BEV	ガソリン車
①1kWh・1ℓあたりに走れる距離(平均)	6km/kWh	20km/ℓ
②1kWh・1ℓあたりの電気代・ガソリン代(現在のおおよそ価格)	30円/kWh	180円/ℓ
1円で走れる距離 ①÷②	0.2km/円	0.11km/円

●BEVの方がガソリン車より「おトク」に走れるようです

◆BEVとガソリン車の燃費(電費)
BEVにおいて、ガソリン車の「燃費」に代わる言葉が「電費」です。同じ距離を走るとどちらが安いだろうか？そんなことを思ったことはありませんか？比べるには「1円で何km走るか」に直すと分かりやすいです。

キャベゾウ・かいくん

渥美半島きらり☆ゆるさんぽ

▼秋に観察できる渥美半島の生き物を紹介

●タカの渡り

タカの種類である「サシバ」は、9月下旬〜10月中旬頃、低気圧の去った2〜3日後の穏やかな晴天に伊良湖水道を渡って志摩半島を目指します。観察するなら、この時期の早朝から昼間にかけてがおすすめです。

志摩半島に渡ったサシバはその後、四国、鹿児島を経てトカラ列島を南へ渡ることが知られています。



この時期にしか見られない生き物のみならず観察しよう☆

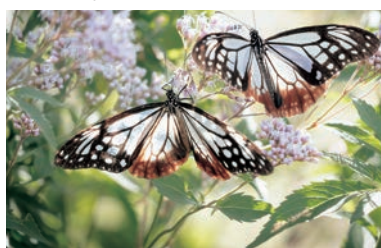


●アサギマダラ

渥美半島で渡りをするのはタカだけではなく、「アサギマダラ」という蝶も渡りをします。

アサギマダラは主に暖かい南西諸島で羽化し、初夏にかけて日本列島を北上して世代交代した後、8月半ばを過ぎると南下を始めます。9月下旬頃〜11月中旬頃まで、多くのアサギマダラが渥美半島を通過します。

本市では、蔵王山やうべの森、伊良湖周辺で目撃されることが多いです。



アサギマダラは、「海を渡る蝶」としても知られている☆

▼観光課

☎ 233522

